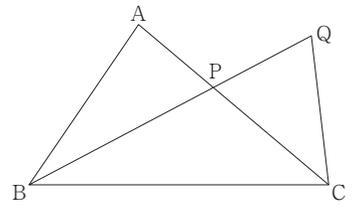


回 図のような $\triangle ABC$ があり、 $\angle ABC$ の二等分線と辺 AC の交点を P とする。また、線分 BP の延長上にあり、 $CP = CQ$ となる点 Q をとる。

このとき、 $BA : BC = AP : CP$ であることを証明しなさい。



【答】 $\triangle BAP$ と $\triangle BCQ$ において、線分 BQ は $\angle ABC$ の二等分線だから、 $\angle ABP = \angle CBQ$ ……
① 対頂角は等しいので、 $\angle APB = \angle QPC$ ……② 仮定から、 $\triangle CPQ$ は $CP = CQ$ の二等辺三角形だから、 $\angle QPC = \angle PQC$ ……③ ②, ③から、 $\angle APB = \angle PQC$ よって、 $\angle APB = \angle CQB$ ……④ ①, ④より、2組の角がそれぞれ等しいので、 $\triangle BAP \sim \triangle BCQ$ 相似な図形で対応する辺の比は等しいので、 $BA : BC = AP : CQ$ $CP = CQ$ だから、 $BA : BC = AP : CP$